

# 令和5年度第3回伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会

## 配 付 資 料

- ◎ 令和5年度 伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会委員 名簿 . . . . . P 1
- ◎ 【資料1】 令和5年度第2回伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会の概要 . . . P 2
- ◎ 【資料2】 伊勢志摩地域の県立高等学校（全日制）の入学者選抜の状況 . . . P 4
- ◎ 【資料3】 令和5年度の協議（主な意見） . . . . . P 6
  - 【再掲資料1】 令和4年度伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会のまとめ(抜粋) P 9
  - 【再掲資料2】 伊勢志摩地域 中学校卒業生数の推移と予測（含社会増減） . . P 11
  - 【再掲資料3】 伊勢志摩地域の中学校卒業生数と  
県立高等学校入学定員の推移と予測 . . . . . P 12
  - 【再掲資料4】 伊勢志摩地域の高等学校の学科・コースについて . . . . . P 13
  - 【再掲資料5】 県立高等学校（全日制）の学級数の状況（令和6年度） . . . P 14
  - 【再掲資料6】 伊勢志摩地域の県立高等学校（全日制）卒業生の進路状況 . . P 15
  - 【再掲資料7】 各地域の学科別募集定員の割合（県立私立全日制） . . . . . P 16
  - 【再掲資料8】 市町別の中学校卒業生進路先の推移 . . . . . P 18
  - 【再掲資料9】 令和20年度までの伊勢志摩地域の県立高等学校（全日制）の  
総学級数と当協議会の協議について . . P 19
- ◎ 【資料4】 令和5年度の協議（今後の学びと配置のあり方について）（案） . . . P 20



## 令和5年度 伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会委員 名簿

| No | 所属及び名前  | 本年度<br>出席委員 | 新・継 |
|----|---|-------------|-----|
| 1  | 学識経験者<br>三重大学 教育学部 教授 田中 伸明                     | ○           | 新   |
| 2  | 地域有識者<br>亀谷内科胃腸科 院長 亀谷 章                        | ○           | 継続  |
| 3  | 鳥羽商工会議所 専務理事 清水 清嗣                              | ○           | 継続  |
| 4  | 志摩市商工会 事務局長 竹内 厚史                               | ○           | 継続  |
| 5  | 度会町商工会 事務局長 富内 伊佐雄                              | ○           | 継続  |
| 6  | 市町教育委員会<br>伊勢市教育委員会 教育長 岡 俊晴                    | ○           | 継続  |
| 7  | 鳥羽市教育委員会 教育長 小竹 篤                               | ○           | 継続  |
| 8  | 志摩市教育委員会 教育長 舟戸 宏一                              | ○           | 継続  |
| 9  | 度会町教育委員会 教育長 中村 武弘                              | ○           | 継続  |
| 10 | 南伊勢町教育委員会 教育長 劔山 成実                             | ○           | 継続  |
| 11 | 県立高等学校長代表<br>県立明野高等学校 校長 東浦 宏幸                  | ○           | 新   |
| 12 | 小中学校長代表<br>伊勢市立港中学校 校長 清水 能人                    | —           | 継続  |
| 13 | 鳥羽市立鳥羽東中学校 校長 谷口 三津夫                            | ○           | 新   |
| 14 | 志摩市立東海中学校 校長 寺本 一夫                              | —           | 継続  |
| 15 | 大紀町立大紀中学校 校長 東浦 良幸                              | ○           | 新   |
| 16 | 小中学校PTA代表<br>伊勢市PTA連合会 代表 浦田 宗昭 (伊勢市立厚生中PTA)    | ○           | 継続  |
| 17 | 鳥羽市PTA連合会 代表 岩崎 俊 (鳥羽市立加茂小PTA)                  | ○           | 新   |
| 18 | 志摩市PTA連合会 代表 朝日 秀道 (志摩市立大王小PTA)                 | ○           | 新   |
| 19 | 度会郡PTA連絡協議会 代表 谷口 賢 (大紀町立錦小PTA)                 | ○           | 新   |
| 20 | 高等学校PTA代表<br>南勢地区高等学校PTA連合会 代表 花井 譲 (県立明野高校PTA) | ○           | 新   |
| 21 | 小中学校教職員代表<br>伊勢市立小俣小学校 教諭 中村 充伸 (伊勢市 教員代表)      | —           | 新   |
| 22 | 鳥羽市立加茂小学校 教諭 出口 晴之 (鳥羽・志摩地域 教員代表)               | ○           | 新   |
| 23 | 南伊勢町立南島中学校 教諭 永井 勇輔 (度会・南伊勢地域 教員代表)             | ○           | 新   |
| 24 | 高等学校教職員代表<br>県立伊勢工業高等学校 教諭 三橋 哲夫 (県立高等学校 教員代表)  | ○           | 継続  |

## 令和 5 年度第 2 回伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会の概要

1 日時 令和 5 年 12 月 4 日（月）19 時 00 分から 21 時 04 分まで

2 場所 伊勢庁舎 401 会議室

### 3 概要

今後、想定される段階的な学級減への対応について、令和 4 年度の当協議会のまとめをふまえ、より具体的な方向性が取りまとめられるよう、以下の 4 点について協議しました。

- (1) 普通科の一定規模の維持の方向性
- (2) 専門学科の学びの選択肢の維持の方向性
- (3) 1 学年 1～2 学級規模の高校の今後のあり方について
- (4) 当協議会の今後の議論のスケジュールについて

#### <主な意見>

##### 〔普通科の一定規模の維持の方向性〕について

- 国公立大や難関私大への進学ニーズに応えるためには、8 学級規模が理想である。5 学級規模では、理科や社会などの教科で専門性の高い教員の配置が難しいため、少なくとも 6 学級を下回らないことが望ましい。
- 生徒数が減少する中で定員を維持すると、入学者の学力差が大きくなり、大学への進学実績の低下につながる可能性も考えられる。学校の魅力が低下しないよう、一律に学級規模を考えるのではなく、特色や魅力に応じて学級数を決定してもよいのではないか。
- 学級規模が大きいほど多様な学びが実現しやすいという点に異論はないが、学級の小規模化が進むこの地域では、学級規模にかかわらず、遠隔授業の活用も含めた普通科の学びの機会の確保といった観点の議論も必要である。
- 学級減の中においても手厚い教科指導が実現できるよう、教員側の意識改革も必要ではないか。
- 今後の中学校卒業者数の減少や、公立と私立の募集定員の割合によって、適正な普通科の規模は変わってくる。伊勢市内にはすでに私立高校が 2 校あるため、現在の様に公立の普通科 2 校の配置が難しくなる時期が来ることを前提とした検討が必要ではないか。
- 1～2 学級規模の学校では、1 人で物理、化学、生物の 3 科目を担当することもあるが、新規採用者や講師など経験の浅い教員では、その負担は大きい。また、専門高校では、3 学級規模であっても普通教科の教員数が少ないため、同様の状況が起こりうる。
- 伊勢市内に普通科 2 校を残すのであれば、1 校は最低 6 学級あるいは 7 学級とすることで、教育の充実を図ってもらいたい。

### （「専門学科の学びの選択肢の維持の方向性」について）

- 地域性をふまえた選択肢の維持を検討するとともに、専門高校の特色や魅力ある取組をもっと発信する必要がある。
- 伊勢志摩地域は専門学科がバランスよく配置されている。その卒業生が地域の産業を支えているという現状をふまえると、学びの選択肢の減少は、地域産業を衰退させる可能性があるため、専門学科を安易に削減すべきでない。
- 地域に貢献する人材を輩出している専門高校を存続させるためには、統合して校舎制とすることも視野に入れるべきではないか。
- 地域で唯一の総合学科である鳥羽高校が1学級規模となったことから、「普通科の一定規模の維持」と「専門学科の学びの選択肢の維持」に加え、「総合学科の今後のあり方」についても論点とすべきである。
- 専門高校の教員数を確保するために、統合してでも学級規模を大きくするという考え方もあるのではないか。

### （「1学年1～2学級規模の高校の今後のあり方」について）

- 伊勢志摩地域では、地域内の高校への通学に1時間以上かかるところもあるので、交通事情が異なる伊賀地域や紀南地域における統合事例と同じように考えるのは難しい。
- 統合により近隣の学校がなくなると、交通事情により遠隔地の高校に通えない生徒が出るのではないか。
- 生徒の通学の負担、保護者の経済的な負担を考えると、校舎制を含めた存続も検討する必要がある。
- 学校がなくなった場合の所在市町への影響も考慮して方向性を考えたい。
- 令和6年度以降に1学級規模となる学校の役割や教育実践を注視しながら、今後のあり方についての議論をすべきである。
- 1学級規模の学校では、教科指導の充実や部活動の活性化が条件的により厳しくなるため、これからの生徒の学びに不安が残る。
- 中学生の進路状況をふまえると、伊勢市内の高校の学級数を減らしたとしても、1～2学級規模の高校への進学者が大きく増えるとは考えにくい。伊勢市内の学級減と1～2学級規模の高校の存続は、別の問題として考える必要がある。
- 小規模校のよさを生かすためには、さまざまな工夫や制度による働き方改革と予算化を行い、子どもたちと向き合える時間を作ることが大切である。

### （「当協議会の今後の議論のスケジュール」について）

- 小規模校がなくなること前提とした議論になりがちだが、地域全体の配置のあり方を考えるのであれば、まずは伊勢市内の高校の再編から議論すべきである。
- 今後の再編により、遠隔地の高校に通学せざるを得ない状況が生まれることを考えると、教育の機会均等の観点から、通学費の補助をもっと手厚くする必要がある。

伊勢志摩地域の県立高等学校(全日制)の入学者選抜の状況(令和6年3月卒・現中3)

資料 2

| 学校名          | 学科・コース  | 入学<br>定員 | R5.12時点の進学 |       | 前期選抜等 |      |      | 後期選抜   |      |      | 追検査・再募集<br>日程 |  |
|--------------|---------|----------|------------|-------|-------|------|------|--------|------|------|---------------|--|
|              |         |          | 希望者数       | 定員との差 | 募集人数  | 志願者数 | 志願倍率 | 合格内定者数 | 募集人数 | 志願者数 |               | 志願倍率   |
| 明野           | 生産科学    | 40       | 42         | ▲2    | 20    | 45   | 2.25 | 22     | 18   | 19   | 1.06          | 後期選抜<br>願書受付<br>2月22日<br>～28日<br><br>志願変更<br>受付<br>3月4日<br>～6日<br><br>後期選抜<br>実施日<br>3月11日<br><br>合格者<br>発表<br>3月18日 |
|              | 食品科学    | 40       | 38         | ▲2    | 20    | 38   | 1.90 | 22     | 18   | 13   | 0.72          |  |
|              | 生活教養    | 40       | 47         | ▲7    | 20    | 45   | 2.25 | 22     | 18   | 20   | 1.11          |  |
|              | 福祉      | 40       | 29         | ▲11   | 20    | 28   | 1.40 | 22     | 18   | 10   | 0.56          |  |
|              | 計       | 160      | 156        | ▲4    | 80    | 156  | 1.95 | 88     | 72   | 62   | 0.86          |  |
| 宇治山田         | 普通      | 200      | 194        | ▲6    | 60    | 176  | 1.93 | 66     | 134  | 124  | 0.93          |  |
|              | 計       | 200      | 194        | ▲6    | 60    | 176  | 2.93 | 66     | 134  | 124  | 0.93          |  |
| 伊勢           | 普通      | 240      | 219        | ▲21   | -     | -    | -    | -      | 240  | 209  | 0.87          |  |
|              | 国際科学コース | 40       | 56         | ▲16   | -     | -    | -    | -      | 40   | 78   | 1.95          |  |
|              | 計       | 280      | 275        | ▲5    | -     | -    | -    | -      | 280  | 287  | 1.03          |  |
| 宇治山田商業       | 商業      | 80       | 87         | ▲7    | 40    | 87   | 2.18 | 44     | 36   | 44   | 1.22          |  |
|              | 情報処理    | 40       | 45         | ▲5    | 20    | 41   | 2.05 | 22     | 18   | 22   | 1.22          |  |
|              | 国際      | 40       | 39         | ▲1    | 20    | 38   | 1.90 | 22     | 18   | 18   | 1.00          |  |
|              | 計       | 160      | 171        | ▲11   | 80    | 166  | 2.08 | 88     | 72   | 84   | 1.17          |  |
| 伊勢工業         | 機械      | 80       | 76         | ▲4    | 40    | 70   | 1.75 | 44     | 36   | 26   | 0.72          |  |
|              | 電気      | 40       | 19         | ▲21   | 20    | 19   | 0.95 | 19     | 21   | 4    | 0.19          |  |
|              | 建築      | 40       | 25         | ▲15   | 20    | 28   | 1.40 | 22     | 18   | 9    | 0.50          |  |
|              | 計       | 160      | 120        | ▲40   | 80    | 117  | 1.46 | 85     | 75   | 39   | 0.52          |  |
| 南伊勢<br>度会校舎  | 普通      | 40       | 13         | ▲27   | 20    | 9    | 0.45 | 9      | 31   | 4    | 0.13          |  |
|              | 計       | 40       | 13         | ▲27   | 20    | 9    | 0.45 | 9      | 31   | 4    | 0.13          |  |
| 鳥羽           | 総合学科    | 40       | 44         | ▲4    | 20    | 44   | 2.20 | 22     | 18   | 23   | 1.28          |  |
|              | 計       | 40       | 44         | ▲4    | 20    | 44   | 2.20 | 22     | 18   | 23   | 1.28          |  |
| 志摩           | 普通      | 40       | 31         | ▲9    | 20    | 33   | 1.65 | 22     | 18   | 11   | 0.61          |  |
|              | 計       | 40       | 31         | ▲9    | 20    | 33   | 1.65 | 22     | 18   | 11   | 0.61          |  |
| 水産           | 海洋・機関   | 40       | 32         | ▲8    | 20    | 33   | 1.65 | 22     | 18   | 15   | 0.83          |  |
|              | 水産資源    | 40       | 23         | ▲17   | 20    | 23   | 1.15 | 21     | 19   | 5    | 0.26          |  |
|              | 計       | 80       | 55         | ▲25   | 40    | 56   | 1.40 | 43     | 37   | 20   | 0.54          |  |
| 伊勢志摩地域(全日制)計 |         | 1,160    | 1,059      | ▲101  | 400   | 757  | 1.89 | 423    | 737  | 654  | 0.89          |  |

※「12月時点の進学希望者数」は、県内の国公立立中学校3年生を対象に実施した調査結果による。

## 伊勢志摩地域の県立高等学校（全日制）の入学者選抜の状況（令和5年3月卒・現高1）

| 学校名          | 学科・コース  | 入学    |       | R4.12時点の進学 |       | 前期選抜等 |      | 後期選抜 |        |      | 再募集  |      |      | 入学者数 | 定員との差<br>(欠員) |       |      |
|--------------|---------|-------|-------|------------|-------|-------|------|------|--------|------|------|------|------|------|---------------|-------|------|
|              |         | 定員    | 希望者数  | 希望者数       | 定員との差 | 募集人数  | 志願者数 | 志願倍率 | 合格内定者数 | 募集人数 | 志願者数 | 志願倍率 | 合格者数 |      |               | 募集定員  | 志願者数 |
| 明野           | 生産科学    | 40    | 52    | 12         | 53    | 20    | 53   | 2.65 | 22     | 18   | 24   | 1.33 | 18   | -    | -             | 40    | 0    |
|              | 食品科学    | 40    | 50    | 10         | 50    | 20    | 50   | 2.50 | 22     | 18   | 24   | 1.33 | 18   | -    | -             | 40    | 0    |
|              | 生活教養    | 40    | 44    | 4          | 43    | 20    | 43   | 2.15 | 22     | 18   | 18   | 1.00 | 18   | -    | -             | 40    | 0    |
|              | 福祉      | 40    | 40    | 0          | 41    | 20    | 41   | 2.05 | 22     | 18   | 17   | 0.94 | 18   | -    | -             | 40    | 0    |
|              | 計       | 160   | 186   | 26         | 187   | 80    | 187  | 2.34 | 88     | 72   | 83   | 1.15 | 72   | -    | -             | 160   | 0    |
| 宇治山田         | 普通      | 200   | 206   | 6          | 199   | 60    | 199  | 3.32 | 66     | 134  | 143  | 1.07 | 134  | -    | -             | 200   | 0    |
|              | 計       | 200   | 206   | 6          | 199   | 60    | 199  | 3.32 | 66     | 134  | 143  | 1.07 | 134  | -    | -             | 200   | 0    |
| 伊勢           | 普通      | 240   | 240   | 0          | -     | -     | -    | -    | -      | 240  | 232  | 0.97 | 240  | -    | -             | 241   | 0    |
|              | 国際科学コース | 40    | 51    | 11         | -     | -     | -    | -    | -      | 40   | 67   | 1.68 | 40   | -    | -             | 40    | 0    |
| 計            | 280     | 291   | 11    | -          | -     | -     | -    | -    | -      | 280  | 299  | 1.07 | 280  | -    | -             | 281   | 0    |
| 宇治山田商業       | 商業      | 120   | 116   | ▲4         | 112   | 60    | 112  | 1.87 | 66     | 54   | 54   | 1.00 | 54   | -    | -             | 120   | 0    |
|              | 情報処理    | 40    | 38    | ▲2         | 38    | 20    | 38   | 1.90 | 22     | 18   | 15   | 0.83 | 15   | 3    | 0             | 37    | ▲3   |
|              | 国際      | 40    | 53    | 13         | 51    | 20    | 51   | 2.55 | 22     | 18   | 21   | 1.17 | 18   | -    | -             | 40    | 0    |
|              | 計       | 200   | 207   | 7          | 201   | 100   | 201  | 2.01 | 110    | 90   | 90   | 1.00 | 87   | 3    | 0             | 197   | ▲3   |
| 伊勢工業         | 機械      | 80    | 86    | 6          | 85    | 40    | 85   | 2.13 | 44     | 36   | 45   | 1.25 | 36   | -    | -             | 80    | 0    |
|              | 電気      | 40    | 38    | ▲2         | 38    | 20    | 38   | 1.90 | 22     | 18   | 22   | 1.22 | 18   | -    | -             | 40    | 0    |
|              | 建築      | 40    | 48    | 8          | 46    | 20    | 46   | 2.30 | 22     | 18   | 21   | 1.17 | 18   | -    | -             | 40    | 0    |
|              | 計       | 160   | 172   | 12         | 169   | 80    | 169  | 2.11 | 88     | 72   | 88   | 1.22 | 72   | -    | -             | 160   | 0    |
| 南伊勢          | 度会校舎 普通 |       | 27    |            | 26    | 40    | 26   |      |        |      |      |      |      |      |               |       |      |
|              | 南勢校舎 普通 | 80    | 2     | ▲51        |       |       |      | 0.70 | 28     | 52   | 8    | 0.15 | 6    | 46   | 5             | 39    | ▲41  |
| 鳥羽           | 計       | 80    | 29    | ▲51        | 28    | 40    | 28   | 0.70 | 28     | 52   | 8    | 0.15 | 6    | 46   | 5             | 39    | ▲41  |
|              | 総合学科    | 80    | 37    | ▲43        | 42    | 40    | 42   | 1.05 | 42     | 38   | 15   | 0.39 | 15   | 23   | 12            | 69    | ▲11  |
| 志摩           | 計       | 80    | 37    | ▲43        | 42    | 40    | 42   | 1.05 | 42     | 38   | 15   | 0.39 | 15   | 23   | 12            | 69    | ▲11  |
|              | 普通      | 80    | 40    | ▲40        | 36    | 40    | 36   | 0.90 | 33     | 47   | 6    | 0.13 | 5    | 42   | 4             | 42    | ▲38  |
| 水産           | 計       | 80    | 40    | ▲40        | 36    | 40    | 36   | 0.90 | 33     | 47   | 6    | 0.13 | 5    | 42   | 4             | 42    | ▲38  |
|              | 海洋・機関   | 40    | 20    | ▲20        | 24    | 20    | 24   | 1.20 | 22     | 18   | 3    | 0.17 | 3    | 15   | 1             | 26    | ▲14  |
|              | 水産資源    | 40    | 28    | ▲12        | 25    | 20    | 25   | 1.25 | 22     | 18   | 7    | 0.39 | 6    | 12   | 0             | 27    | ▲13  |
| 伊勢志摩地域（全日制）計 |         | 1,320 | 1,216 | ▲104       | 911   | 480   | 911  | 1.90 | 499    | 821  | 742  | 0.90 | 680  | 141  | 22            | 1,201 | ▲120 |

※入学者数と合格者数の合計が一致しないことがあるのは、追検査による合格者等を含むため

※「12月時点の進学希望者数」は、県内の国公私立中学校4年生を対象に実施した調査結果による。

## 令和5年度の協議（主な意見）

## 1 協議の概要

## (1) 第1回（令和5年9月8日）

15年先までの伊勢志摩地域における中学校卒業生数の減少をみすえ、これからの子どもたちに必要な力を育むために、統合も含めた高等学校の活性化について計画的に取り組めるよう、以下の2点について協議しました。

- ① 令和4年度にまとめた配置の考え方である「専門学科の学びの選択肢や普通科の一定規模の維持」について
- ② 協議をさらに深めるために必要な視点や資料、今後の進め方について

## (2) 第2回（令和5年12月4日）

今後、想定される段階的な学級減への対応について、令和4年度の当協議会のまとめをふまえ、より具体的な方向性を取りまとめられるよう、以下の4点について協議しました。

- ① 普通科の一定規模の維持の方向性
- ② 専門学科の学びの選択肢の維持の方向性
- ③ 1学年1～2学級規模の高校の今後のあり方について
- ④ 当協議会の今後の議論のスケジュールについて

## (3) 第3回（令和6年2月28日）

第3回協議会の概要より転記予定

## 2 令和5年度の主な意見

## (学校規模等全般について)

- 一定の学校規模のほうが、教育活動の幅が広がることも理解しているが、小規模校には小規模校の魅力があり、生徒も卒業生も自分の学校に誇りを持っている。協議に際しては、入学定員を満たすことが目標ではなく、高校3年間で子どもたちに、どんな学びの場を提供できるかを念頭に議論していきたい。
- 以前から、各高校は魅力ある学校づくりに取り組んでいるが、生徒が集まらない現状がある。過去の協議会でも議論があったように、生徒が切磋琢磨したり、部活動が活性化したりするためにも、少なくとも1学年3学級は必要ではないか。通学に関する課題を解消しつつ、生徒が高校をできるだけ選択できる環境をつくっていきたい。
- 学校がなくなった場合の所在市町への影響も考慮して方向性を考えたい。
- 学級数により配置される教員数が決まることから、生徒や保護者の「大学へ進学したい」、「ものづくりがしたい」、「部活動がしたい」といったニーズに応えるためには、どのくらいの学校規模の高校が必要とされているのか、参考となる資料を示してもらいながら考えたい。
- 伊賀白鳳高校や名張青峰高校、尾鷲高校など県内の先進事例に学びながら、協議を進めたい。

- 地域で唯一の総合学科である鳥羽高校が1学級規模となったことから、「普通科の一定規模の維持」と「専門学科の学びの選択肢の維持」に加え、「総合学科の今後のあり方」についても論点とすべきである。

#### (普通科の一定規模の維持の方向性について)

- 国公立大や難関私大への進学ニーズに応えるためには、8学級規模が理想である。5学級規模では、理科や社会などの教科で専門性の高い教員の配置が難しいため、少なくとも6学級を下回らないことが望ましい。
- 生徒数が減少する中で定員を維持すると、入学者の学力差が大きくなり、大学への進学実績の低下につながる可能性も考えられる。学校の魅力が低下しないよう、一律に学級規模を考えるのではなく、特色や魅力に応じて学級数を決定してもよいのではないか。
- 学校規模が大きいほど多様な学びが実現しやすいという点に異論はないが、学級の小規模化が進むこの地域では、学校規模にかかわらず、遠隔授業の活用も含めた普通科の学びの機会の確保といった観点の議論も必要である。
- 学級減の中においても手厚い教科指導が実現できるよう、教員側の意識改革も必要ではないか。
- 伊勢市内には私立を含めると普通科高校が4校あることから、「普通科の一定規模の維持」を考える際には、私立高校も含めて考えるべきではないか。
- 今後の中学校卒業生数の減少や、公立と私立の募集定員の割合によって、適正な普通科の規模は変わってくる。伊勢市内にはすでに私立高校が2校あるため、現在の様に公立の普通科2校の配置が難しくなる時期が来ることを前提とした検討が必要ではないか。
- 伊勢市内に普通科2校を残すのであれば、1校は最低6学級あるいは7学級とすることで、教育の充実を図ってもらいたい。

#### (専門学科の学びの選択肢の維持の方向性について)

- 専門高校は地域に人材を輩出していることから、「専門学科の学びの選択肢の維持」を考える際には、地域のニーズを把握する必要がある。
- 地域性をふまえた選択肢の維持を検討するとともに、専門高校の特色や魅力ある取組をもっと発信する必要がある。
- 伊勢志摩地域は専門学科がバランスよく配置されている。その卒業生が地域の産業を支えているという現状をふまえると、学びの選択肢の減少は、地域産業を衰退させる可能性があるため、専門学科を安易に削減すべきでない。
- 地域に貢献する人材を輩出している専門高校を存続させるためには、統合して校舎制とすることも視野に入れるべきではないか。
- 専門高校の教員数を確保するために、統合してでも学校規模を大きくするという考え方もあるのではないか。

#### (1学年1～2学級規模の高校の今後のあり方について)

- 令和4年度の当協議会のまとめでは、令和6年度については統合ではなく学級減で対応するとされたが、これからも段階的に続く生徒減に対し、今後、1学年1～2学級の高校をどうしていくのかについての議論が必要である。

- 1 学年 1 学級となる学校現場においても、できる限り子どもたちに魅力ある学びを提供していく必要がある。
- 令和 6 年度以降に 1 学級規模となる学校の役割や教育実践を注視しながら、今後のあり方についての議論をすべきである。
- 1 学級規模の学校では、教科指導の充実や部活動の活性化が条件的により厳しくなるため、これからの生徒の学びに不安が残る。
- 中学生の進路状況をふまえると、伊勢市内の高校の学級数を減らしたとしても、1～2 学級規模の高校への進学者が大きく増えるとは考えにくい。伊勢市内の学級減と 1～2 学級規模の高校の存続は、別の問題として考える必要がある。
- 小規模校のよさを生かすためには、さまざまな工夫や制度による働き方改革と予算化を行い、子どもたちと向き合える時間を作ることが大切である。
- 1～2 学級規模の学校では、1 人で物理、化学、生物の 3 科目を担当することもあるが、新規採用者や講師など経験の浅い教員では、その負担は大きい。また、専門高校では、3 学級規模であっても普通教科の教員数が少ないため、同様の状況が起こりうる。

#### (通学に係る課題について)

- 保護者として、子どもたちには、それぞれの高校の特色や魅力をふまえて進学先を選んでほしいが、金銭面の負担を考えると、自宅の近隣に選択できる高校があるほうがよい。統合について協議する際には、経済的に厳しい家庭もあるので、通学手段の視点も大切にしたい。
- 伊勢志摩地域では、地域内の高校への通学に 1 時間以上かかるところもあるので、交通事情が異なる伊賀地域や紀南地域における統合事例と同じように考えるのは難しい。
- 統合により近隣の学校がなくなると、交通事情により遠隔地の高校に通えない生徒が出るのではないか。
- 生徒の通学の負担、保護者の経済的な負担を考えると、校舎制を含めた存続も検討する必要がある。
- 今後の再編により、遠隔地の高校に通学せざるを得ない状況が生まれることを考えると、教育の機会均等の観点から、通学費の補助をもっと手厚くする必要がある。

#### (今後の協議の進め方やスケジュールについて)

- 当地域に 1 学年 1 学級規模の高校が 3 校存在する状況となった。このことをしっかり受け止め、今後は、より一層の覚悟を持って迅速に協議を進める必要がある。
- 小規模校がなくなることが前提とした議論になりがちだが、地域全体の配置のあり方を考えるのであれば、まずは伊勢市内の高校の再編から議論すべきである。
- 子どもたちにとって、選択肢を維持・充実する観点からも、統廃合についての議論だけでなく、入学者数を増やす視点からの議論もしたい。
- 多様な学びのスタイルに対応していくためには、全日制高校だけではなく、定時制高校や通信制高校、フリースクールも念頭におきながら議論することが大切である。

## 令和4年度伊勢志摩地域高等学校活性化推進協議会のまとめ（抜粋）

## 4 今後の伊勢志摩地域の高等学校の学びと配置のあり方について

(当協議会の考え方)

- ・これからの時代を生きる伊勢志摩地域の高校生にとって、自己の将来を切り拓く力や、自ら学び続ける力、確かな学力の育成とともに、大学進学や就職などの進路希望の実現につながる多様な学び、学校内外での様々な人々との関わりを通じて豊かな社会性・人間性が育まれる学び、地域と連携し地域への愛着心が育まれる学び、それらの学びの質を高めるための一人ひとりへのきめ細かな関わりが必要です。現在、当地域における高校の1学年の総学級数は32学級ですが、令和3年度に生まれた子どもたちが高校へ入学する令和19年度には18学級から21学級に減少することが見込まれます。そのため、現在の9校10校舎の配置のままでは当地域の高校生に必要な学びを提供していくことが難しいことから、統合も含めた活性化が必要となります。
- ・今後、令和19年度までの15年間における伊勢志摩地域の高校の配置と活性化方策については、この期間の生徒の減少状況をふまえ、当地域全体を見通した具体的な検討を進めるとともに、必要に応じて、交通が不便な地域における学びの機会の提供方策、中学生への事前の周知についても検討することとします。その過程にある令和6年度の生徒減については、専門学科の学びの選択肢や普通科の一定規模の維持を基本としつつ、地域の小規模校が担ってきた役割やニーズをふまえ、さらに小規模化が想定される高校の学びを支えながら、できるかぎり統合ではなく学級減で対応することが望ましいと考えます。  
南伊勢高校については、令和5年度に南勢校舎の全生徒数が10人程度と見込まれ、今後も生徒増が見込めない状況であるため、令和6年度から南勢校舎を募集停止とすることはやむをえないと考えます。募集停止後は、引き続き南勢校舎に在籍する高校2、3年生の生徒が度会校舎の生徒と共に学ぶ機会を増やすとともに、南勢校舎を活用して通信制高校のサテライト教室を設け、学習支援の環境やこれまで培ってきた地域での学びを提供することについて、ニーズ調査や研究を進めていくことが望ましいと考えます。

# 令和19年度をみすえた伊勢志摩地域の県立高等学校の学びと配置のあり方について（当協議会の意見）

**令和5年度**  
**33 学級**  
地域の中学校卒業予定者数  
1,928人(現中3)

**令和6年度**  
**29 学級**  
地域の中学校卒業予定者数  
1,723人(現中2)  
前年度比▲205

**令和8年度**  
**28 学級**  
地域の中学校卒業予定者数  
1,716人(現小6)  
前年度比▲39

**令和10年度**  
**24～25 学級程度**  
地域の中学校卒業予定者数  
1,572人(現小4)  
前年度比▲159

**令和19年度**  
**18～21 学級程度**  
地域の令和3年度出生者数 1,199人

|             |             |               |            |           |           |
|-------------|-------------|---------------|------------|-----------|-----------|
| 宇治山田高校 (普5) | 伊勢工業高校 (専4) | 宇治山田商業高校 (専5) | 南伊勢高校 (普2) | 鳥羽高校 (総2) | 水産高校 (専2) |
| 伊勢高校 (普7)   | 明野高校 (専4)   | 南勢校舎・度会校舎     | 志摩高校 (普2)  |           |           |

**伊勢志摩地域の**  
**県立高校**  
**(全日制)**  
水産高校 (専2)

**伊勢志摩地域の**  
**県立高校**  
**(全日制)**  
水産高校 (専2)

**伊勢志摩地域の**  
**県立高校**  
**(全日制)**

15年先を見すえた当地域の高等学校の学びと配置のあり方  
(これからの当地域の高校生に必要な力や学び)

- ・ 大学進学や就職などの進路実現につながる多様な学び
- ・ 学校内外での様々な人々との関わりを通じて豊かな社会性・人間性が育まれる学び
- ・ 地域と連携し地域への愛着心が育まれる学び
- ・ 一人ひとりへのきめ細かな関わり
- ・ 自己の将来を切り拓く力や、自ら学び続ける力、確かな学力
- ・ 将来、地域の担い手となる人材や地域に属して活躍する人材の育成につながる学び

(こうした学びを実現するための配置の考え方)

- ・ 現在の高校配置の継続は困難となり統廃は避けられない
- ・ 専門学科の学びの選択肢や普通科の一定規模の維持

**今後の協議にあたり検討や配慮すべき事項**

- ・ 地域の小規模校がこれまで果たしてきた役割を大切にしながら、学校個別ではなく地域全体で高校の学びを考えて統合を協議していくことが必要
- ・ 交通が不便な地域における学びの機会の提供方策
- ・ 中学生への事前の周知
- ・ 定時制、通信制課程の学びの活用
- ・ 規模が小さい学校や近くの学校を求める生徒の思いへの配慮

令和7年度をめどに  
方向性

令和5年度をめどに  
方向性

**学科の割合**  
(令和5年度)

|      |       |
|------|-------|
| 普通科  | 48.5% |
| 専門学科 | 45.5% |
| 総合学科 | 6.1%  |

※令和6年度以降の学級数については、伊勢志摩地域における県立高校と私立高校の募集定員の比率、中学校卒業率が市町を越えて高校進学する比率等が、現在と大きく変わらない場合の予測に基づく。  
※中学校卒業予定者数は、令和4年5月1日時点の教育政策課による予測数値

伊勢志摩地域 中学校卒業生数の推移と予測(含社会増減)

(※R5第2回協議会 資料3)

再掲資料2

令和5年5月1日 教育政策課調べ

|      | R 2.3  | R 3.3  | R 4.3  | R 5.3  | R 6.3  | R 7.3  | R 8.3  | R 9.3  | R 10.3 | R 11.3 | R 12.3 | R 13.3 | R 14.3 |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|      | 卒業生数   | 卒業生数   | 卒業生数   | 卒業生数   | 現中3    | 現中2    | 現中1    | 現小6    | 現小5    | 現小4    | 現小3    | 現小2    | 現小1    |
| 伊勢市  | 1,087  | 1,057  | 1,082  | 1,126  | 975    | 1,035  | 998    | 1,026  | 973    | 907    | 952    | 903    | 861    |
|      |        | -30    | 25     | 44     | -151   | 60     | -37    | 28     | -53    | -66    | 45     | -49    | -42    |
|      | R5.3対比 |        |        |        | -151   | -91    | -128   | -100   | -153   | -219   | -174   | -223   | -265   |
| 度会郡  | 358    | 308    | 315    | 337    | 312    | 316    | 294    | 301    | 260    | 273    | 274    | 292    | 243    |
|      |        | -50    | 7      | 22     | -25    | 4      | -22    | 7      | -41    | 13     | 1      | 18     | -49    |
|      | R5.3対比 |        |        |        | -25    | -21    | -43    | -36    | -77    | -64    | -63    | -45    | -94    |
| 鳥羽市  | 132    | 149    | 143    | 122    | 105    | 119    | 110    | 100    | 94     | 107    | 82     | 101    | 83     |
|      |        | 17     | -6     | -21    | -17    | 14     | -9     | -10    | -6     | 13     | -25    | 19     | -18    |
|      | R5.3対比 |        |        |        | -17    | -3     | -12    | -22    | -28    | -15    | -40    | -21    | -39    |
| 志摩市  | 389    | 313    | 339    | 340    | 335    | 284    | 315    | 297    | 237    | 281    | 268    | 246    | 242    |
|      |        | -76    | 26     | 1      | -5     | -51    | 31     | -18    | -60    | 44     | -13    | -22    | -4     |
|      | R5.3対比 |        |        |        | -5     | -56    | -25    | -43    | -103   | -59    | -72    | -94    | -98    |
| 小計   | 1,966  | 1,827  | 1,879  | 1,925  | 1,727  | 1,754  | 1,717  | 1,724  | 1,564  | 1,568  | 1,576  | 1,542  | 1,429  |
|      |        | -139   | 52     | 46     | -198   | 27     | -37    | 7      | -160   | 4      | 8      | -34    | -113   |
|      | R5.3対比 |        |        |        | -198   | -171   | -208   | -201   | -361   | -357   | -349   | -383   | -496   |
| 県内合計 | 16,489 | 15,777 | 16,244 | 16,055 | 15,893 | 15,669 | 15,463 | 15,253 | 14,747 | 14,408 | 14,045 | 14,001 | 13,487 |
|      |        | -712   | 467    | -189   | -162   | -224   | -206   | -210   | -506   | -339   | -363   | -44    | -514   |
|      | R5.3対比 |        |        |        | -162   | -386   | -592   | -802   | -1,308 | -1,647 | -2,010 | -2,054 | -2,568 |

【県立高校(全日制)】

|       |               |                 |                 |                 |                 |
|-------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 伊勢市内  | 入学定員<br>(学級数) | 1,040<br>(26)   | 960<br>(24)     | 1,000<br>(25)   | 960<br>(24)     |
|       | 欠員数※          | 15              | 3               | 3               | -               |
| 伊勢市以外 | 入学定員<br>(学級数) | 320<br>(8)      | 320<br>(8)      | 320<br>(8)      | 200<br>(5)      |
|       | 欠員数※          | 77              | 117             | 129             | -               |
| 小計    | 入学定員<br>(学級数) | 1,360<br>(34)   | 1,280<br>(32)   | 1,320<br>(33)   | 1,160<br>(29)   |
|       | 欠員数※          | 92              | 120             | 120             | -               |
| 県内合計  | 入学定員<br>(学級数) | 11,400<br>(285) | 10,760<br>(271) | 10,640<br>(268) | 10,440<br>(263) |
|       | 欠員数※          | 343             | 325             | 334             | -               |

※欠員数は、学科・コースごととの欠員のみを積み上げた数値

【私立高校(全日制)、高专】

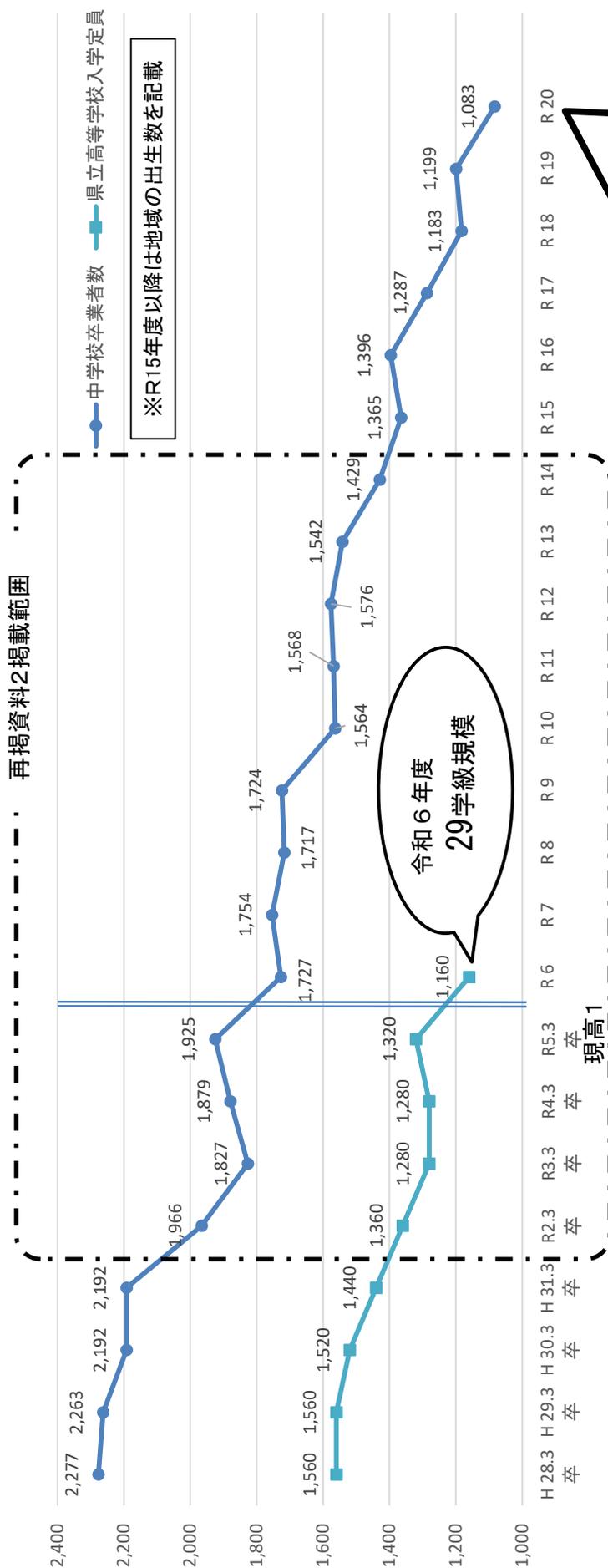
|            |      |     |     |     |     |
|------------|------|-----|-----|-----|-----|
| 皇學館        | 入学定員 | 320 | 315 | 315 | 315 |
|            | 入学者数 | 378 | 323 | 353 | 327 |
| 伊勢学園       | 入学定員 | 220 | 220 | 230 | 230 |
|            | 入学者数 | 245 | 283 | 274 | 289 |
| 鳥羽商船       | 入学定員 | 120 | 120 | 120 | 120 |
|            | 入学者数 | 126 | 128 | 120 | 120 |
| 3校の欠員数(合計) |      | -89 | -79 | -82 | -71 |

(参考)

※欠員数の(-)は、定員を超過した入学者数を示す。

|    |      |     |     |     |     |
|----|------|-----|-----|-----|-----|
| 三重 | 入学定員 | 530 | 530 | 540 | 535 |
|    | 入学者数 | 624 | 548 | 584 | 563 |

# 伊勢志摩地域の中学校卒業生数と県立高等学校入学定員の推移と予測



## 伊勢志摩地域の出生数

|     | H28年度出生<br>現小1 | H29年度出生<br>5~6才 | H30年度出生<br>4~5才 | R1年度出生<br>3~4才 | R2年度出生<br>2~3才 | R3年度出生<br>1~2才 | R4年度出生<br>0~1才 |
|-----|----------------|-----------------|-----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 伊勢市 | 864            | 814             | 883             | 811            | 761            | 744            | 705            |
| 鳥羽市 | 109            | 94              | 98              | 83             | 65             | 88             | 56             |
| 志摩市 | 240            | 227             | 209             | 205            | 177            | 167            | 145            |
| 度会郡 | 241            | 230             | 206             | 188            | 180            | 200            | 177            |
| 合計  | 1,454          | 1,365           | 1,396           | 1,287          | 1,183          | 1,199          | 1,083          |

令和20年度 (15年後)

15~18学級規模

# 伊勢志摩地域の高等学校等の学科・コースについて(令和6年度)

(※R5第1回協議会 資料12)

再掲資料4

| 学校名          | 入学定員  | 大学科  | 入学定員   |
|--------------|-------|------|--|
| 伊勢志摩地域全日制課程  | 1,160 |      |  |
| 県立 宇治山田高校    | 200   | 普通科  | 普通科  |
| 県立 伊勢高校      | 280   | 普通科  | 普通科  |
| 県立 伊勢工業高校    | 160   | 専門学科 | 国際科学コース  |
| 県立 宇治山田商業高校  | 160   | 専門学科 | 普通科  |
| 県立 明野高校      | 160   | 専門学科 | 普通科  |
| 県立 南伊勢高校南勢校舎 | 0     | 普通科  | 普通科  |
| 県立 南伊勢高校度会校舎 | 40    | 普通科  | 普通科  |
| 県立 鳥羽高校      | 40    | 総合学科 | 普通科  |
| 県立 志摩高校      | 40    | 普通科  | 普通科  |
| 県立 水産高校      | 80    | 専門学科 | 水産資源科  |
| 私立 皇学館高校     | 315   | 普通科  | 普通科:315人、進学コース・特別進学コース                           |
| 私立 伊勢学園高校    | 230   | 普通科  | 普通科:230人、特別進学コース・選択コース(情報ビジネス・生活デザイン・進学)・看護医療コース |

伊勢志摩地域  
中学校卒業生数  
R6.3卒 1,727人

全29学級  
普通科 14  
専門学科 14  
(工業4)  
(商業4)  
(農業2)  
(家庭1)  
(福祉1)  
(水産2)  
総合学科 1

- 定時制課程 県立 伊勢まなび高校 120人 普通科:午前の部40人、午後の部40人、ものづくり工学科40人(夜間)
- 通信制課程 私立 英心高校 100人 普通科:(全日制、水曜、土曜の各コース)
- 私立 代々木高校 800人 普通科:(通学コース、通信一般コース等)
- 高等専門学校 国立 鳥羽商船高等学校 120人 商船学科(40)、情報機械システム工学科(80)

(参考)

| 学校名    | 入学定員 | 大学科  | 入学定員 |
|--------|------|------|------|
| 松阪高校   | 280  | 普通科  | 普通科  |
| 松阪工業高校 | 200  | 専門学科 | 普通科  |
| 松阪商業高校 | 160  | 専門学科 | 普通科  |
| 飯南高校   | 80   | 総合学科 | 普通科  |
| 相可高校   | 200  | 普通科  | 普通科  |
| 昇学園高校  | 80   | 専門学科 | 普通科  |
| 三重高校   | 530  | 普通科  | 普通科  |

松阪地域全日制課程

全25学級  
普通科 9  
専門学科 12  
(工業5)  
(商業4)  
(農業2)  
(家庭1)  
総合学科 4

松阪地域  
中学校卒業生数  
R6.3卒 1,854人

国際交流、総合スポーツ  
美術工芸、生活福祉、環境技術

普通科(進学コース、特進コース、六年制) : 530人

※大学科の普通科には普通科系専門学科を含む

県立高等学校(全日制)の学級数の状況(令和6年度)

(※R5第2回協議会 資料5)

再掲資料5

| 地域名  | 入学定員<br>(R6卒業見込数) | 40人ベースの学級数  |  |             |                              |   |  |                      |                   | 学校数             |
|------|-------------------|-------------|--|-------------|------------------------------|---|--|----------------------|-------------------|-----------------|
|      |                   | 1学級         | 2学級                                    | 3学級         | 4学級                          | 5学級                                     | 6学級                                      | 7学級                  | 8学級               |                 |
| 桑名   | 1,200<br>(1,950)  |             |  |             | 桑名北(普)▲1<br>桑名工業(工)          |   |  | 桑名西(普)<br>いなべ総合学園(総) | 桑名(普・理・看)         | 5校<br>(30学級)    |
| 四日市  | 2,520<br>(3,420)  |             |  |             | 朝明(普・福)<br>四日市四郷(普)<br>菟野(普) |   | 四日市西(普)▲1<br>四日市中央工業(工)<br>四日市農芸(農・家)    | 川越(普・国)<br>四日市工業(工)  | 四日市(普)<br>四日市南(普) | 11校<br>(63学級)   |
| 鈴鹿   | 1,240<br>(2,415)  |             |  | 石薬師(普)      | 飯野(応子・英)<br>稲生(普・体)          |   | 亀山(普・情・家)                                | 白子(普・家)▲1            | 神戸(普・理)▲1         | 6校<br>(31学級)    |
| 津    | 1,960<br>(2,636)  |             | 白山(普・商)                                |             |                              | 久居(普)                                   | 津商業(商)<br>津工業(工)<br>久居農林(農・家)            | 津東(普)                | 津(普)<br>津西(普・国)   | 8校<br>(48学級)    |
| 松阪   | 1,000<br>(1,854)  |             | 飯南(総)<br>昂学園(総)                        |             |                              | 松阪商業(商)                                 | 松阪工業(工)<br>相可(普・農・家)                     | 松阪(普・理)▲1            |                   | 6校<br>(25学級)    |
| 伊勢志摩 | 1,160<br>(1,727)  |             | 南伊勢<br>度会校舎(普)▲1<br>鳥羽(総)▲1<br>志摩(普)▲1 |             |                              | 宇治山田<br>商業(商)▲1<br>伊勢工業(工)<br>明野(農・家・福) | 宇治山田(普)                                  | 伊勢(普)                |                   | 9校<br>(29学級)    |
| 伊賀   | 1,040<br>(1,421)  |             | 水産(水)                                  |             |                              |   | 上野(普・理)<br>伊賀白鳳※<br>(商・工・農・福)<br>名張青峰(普) |                      |                   | 5校<br>(26学級※)   |
| 東紀州  | 400<br>(470)      |             | あけぼの学園(総)                              |             |                              | 尾鷲※(普・商・工)<br>木本(普・総)                   |  |                      |                   | 3校<br>(11学級※)   |
| 学校数  |                   | 3校<br>(3学級) | 6校<br>(12学級)                           | 1校<br>(3学級) | 13校<br>(53学級※)               | 9校<br>(45学級)                            | 7校<br>(43学級※)                            | 8校<br>(56学級)         | 6校<br>(48学級)      | 53校<br>(263学級※) |

※伊賀白鳳高校は、240人定員、7学級で募集

※尾鷲高校は、160人定員、5学級で募集

※△：前年度比増、▲：前年度比減

## 伊勢志摩地域の県立高等学校(全日制)卒業生の進路状況

## (1) 令和5年3月卒

| 学校名            | 学科          | 四年制大学 | 短大等   | 専門学校等 | 就職    | その他  | 卒業生数   |
|----------------|-------------|-------|-------|-------|-------|------|--------|
| 明野             | 農業 家庭<br>福祉 | 13    | 26    | 47    | 60    | 1    | 147    |
|                |             | 8.8%  | 17.7% | 32.0% | 40.8% | 0.7% | 100.0% |
| 宇治山田           | 普通          | 203   | 10    | 11    | 2     | 7    | 233    |
|                |             | 87.1% | 4.3%  | 4.7%  | 0.9%  | 3.0% | 100.0% |
| 伊勢             | 普通          | 240   | 6     | 6     | 0     | 21   | 273    |
|                |             | 87.9% | 2.2%  | 2.2%  | 0.0%  | 7.7% | 100.0% |
| 宇治山田商          | 商業          | 85    | 9     | 48    | 55    | 0    | 197    |
|                |             | 43.1% | 4.6%  | 24.4% | 27.9% | 0.0% | 100.0% |
| 伊勢工            | 工業          | 16    | 1     | 13    | 122   | 1    | 153    |
|                |             | 10.5% | 0.7%  | 8.5%  | 79.7% | 0.7% | 100.0% |
| 南伊勢<br>(度会・南勢) | 普通          | 5     | 1     | 8     | 32    | 0    | 46     |
|                |             | 10.9% | 2.2%  | 17.4% | 69.6% | 0.0% | 100.0% |
| 鳥羽             | 総合          | 5     | 2     | 11    | 36    | 0    | 54     |
|                |             | 9.3%  | 3.7%  | 20.4% | 66.7% | 0.0% | 100.0% |
| 志摩             | 普通          | 13    | 2     | 21    | 26    | 0    | 62     |
|                |             | 21.0% | 3.2%  | 33.9% | 41.9% | 0.0% | 100.0% |
| 水産             | 水産          | 0     | 14    | 3     | 34    | 1    | 52     |
|                |             | 0.0%  | 26.9% | 5.8%  | 65.4% | 1.9% | 100.0% |

|       |       |      |       |       |      |        |
|-------|-------|------|-------|-------|------|--------|
| 普通科計  | 461   | 19   | 46    | 60    | 28   | 614    |
|       | 75.1% | 3.1% | 7.5%  | 9.8%  | 4.6% | 100.0% |
| 専門学科計 | 114   | 50   | 111   | 271   | 3    | 549    |
|       | 20.8% | 9.1% | 20.2% | 49.4% | 0.5% | 100.0% |
| 総合学科計 | 5     | 2    | 11    | 36    | 0    | 54     |
|       | 9.3%  | 3.7% | 20.4% | 66.7% | 0.0% | 100.0% |
| 合計    | 580   | 71   | 168   | 367   | 31   | 1,217  |
|       | 47.7% | 5.8% | 13.8% | 30.2% | 2.5% | 100.0% |

※上段は人数、下段は卒業生数に対する割合を表す

※「四年制大学」は大学校を含む

※「短大等」は専攻科、高専を含む

※「その他」は進学待機を含む

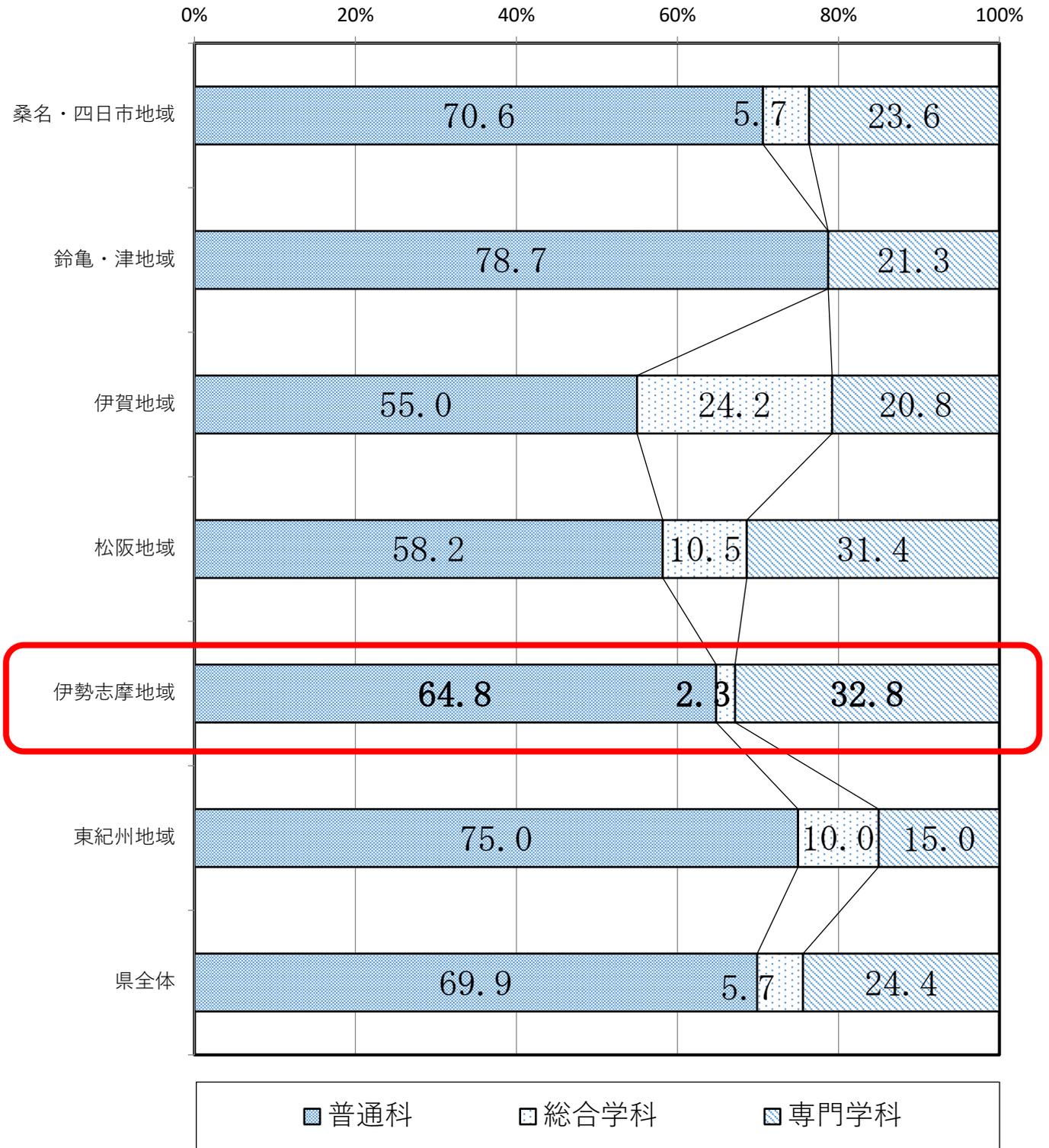
## (2) 令和4年3月卒

| 学校名            | 学科          | 四年制大学 | 短大等   | 専門学校等 | 就職    | その他  | 卒業生数   |
|----------------|-------------|-------|-------|-------|-------|------|--------|
| 明野             | 農業 家庭<br>福祉 | 14    | 26    | 59    | 52    | 2    | 153    |
|                |             | 9.2%  | 17.0% | 38.6% | 34.0% | 1.3% | 100.0% |
| 宇治山田           | 普通          | 201   | 9     | 18    | 3     | 3    | 234    |
|                |             | 85.9% | 3.8%  | 7.7%  | 1.3%  | 1.3% | 100.0% |
| 伊勢             | 普通          | 243   | 1     | 5     | 0     | 27   | 276    |
|                |             | 88.0% | 0.4%  | 1.8%  | 0.0%  | 9.8% | 100.0% |
| 宇治山田商          | 商業          | 82    | 12    | 48    | 52    | 4    | 198    |
|                |             | 41.4% | 6.1%  | 24.2% | 26.3% | 2.0% | 100.0% |
| 伊勢工            | 工業          | 12    | 2     | 21    | 119   | 5    | 159    |
|                |             | 7.5%  | 1.3%  | 13.2% | 74.8% | 3.1% | 100.0% |
| 南伊勢<br>(度会・南勢) | 普通          | 10    | 1     | 22    | 35    | 3    | 71     |
|                |             | 14.1% | 1.4%  | 31.0% | 49.3% | 4.2% | 100.0% |
| 鳥羽             | 総合          | 1     | 2     | 7     | 38    | 2    | 50     |
|                |             | 2.0%  | 4.0%  | 14.0% | 76.0% | 4.0% | 100.0% |
| 志摩             | 普通          | 20    | 11    | 24    | 35    | 9    | 99     |
|                |             | 20.2% | 11.1% | 24.2% | 35.4% | 9.1% | 100.0% |
| 水産             | 水産          | 2     | 20    | 9     | 38    | 0    | 69     |
|                |             | 2.9%  | 29.0% | 13.0% | 55.1% | 0.0% | 100.0% |

|       |       |       |       |       |      |        |
|-------|-------|-------|-------|-------|------|--------|
| 普通科計  | 474   | 22    | 69    | 73    | 42   | 680    |
|       | 69.7% | 3.2%  | 10.1% | 10.7% | 6.2% | 100.0% |
| 専門学科計 | 110   | 60    | 137   | 261   | 11   | 579    |
|       | 19.0% | 10.4% | 23.7% | 45.1% | 1.9% | 100.0% |
| 総合学科計 | 1     | 2     | 7     | 38    | 2    | 50     |
|       | 2.0%  | 4.0%  | 14.0% | 76.0% | 4.0% | 100.0% |
| 合計    | 585   | 84    | 213   | 372   | 55   | 1,309  |
|       | 44.7% | 6.4%  | 16.3% | 28.4% | 4.2% | 100.0% |

### 各地域の学科別入学定員の割合(県立私立全日制)

※ 令和6年度県立および私立高校合計



※普通科には普通科系専門学科を含む

県立高等学校（全日制）の専門学科の配置状況

再掲資料7②

1 普通科、専門教育を主とする学科、総合学科の定員

|        | 定員     |       |        | 普通科   | 専門教育を主とする学科 |       |     |    |     |    |    |     |       | 総合学科 |
|--------|--------|-------|--------|-------|-------------|-------|-----|----|-----|----|----|-----|-------|------|
|        | 県立     | 私立    | 計      |       | 農業          | 工業    | 商業  | 水産 | 家庭  | 看護 | 情報 | 福祉  | 計     |      |
| 桑名・四日市 | 3,720  | 1,185 | 4,905  | 3,465 | 120         | 640   | 240 |    | 80  | 40 |    | 40  | 1,160 | 280  |
| 鈴亀     | 1,240  | 475   | 1,715  | 1,555 |             |       |     |    | 80  |    | 80 |     | 160   |      |
| 津      | 1,920  | 690   | 2,610  | 1,850 | 160         | 240   | 280 |    | 80  |    |    |     | 760   |      |
| 伊賀     | 1,000  | 155   | 1,155  | 635   | 70          | 105   | 30  |    |     |    |    | 35  | 240   | 280  |
| 松阪     | 1,000  | 530   | 1,530  | 890   | 80          | 200   | 160 |    | 40  |    |    |     | 480   | 160  |
| 伊勢志摩   | 1,160  | 545   | 1,705  | 1,105 | 80          | 160   | 160 | 80 | 40  |    |    | 40  | 560   | 40   |
| 東紀州    | 400    |       | 400    | 300   |             | 30    | 30  |    |     |    |    |     | 60    | 40   |
| 県全体    | 10,440 | 3,580 | 14,020 | 9,800 | 510         | 1,375 | 900 | 80 | 320 | 40 | 80 | 115 | 3,420 | 800  |

※普通科には普通科系専門学科を含む

2 普通科、専門教育を主とする学科、総合学科の定員の割合（公立私立あわせた定員）

|        | 普通科   | 専門教育を主とする学科 |       |       |      |      |      |      |      |   |      |       | 総合学科  |
|--------|-------|-------------|-------|-------|------|------|------|------|------|---|------|-------|-------|
|        |       | 農業          | 工業    | 商業    | 水産   | 家庭   | 看護   | 情報   | 福祉   | 計 |      |       |       |
| 桑名・四日市 | 70.6% | 2.4%        | 13.0% | 4.9%  |      | 1.6% | 0.8% |      |      |   | 0.8% | 23.6% | 5.7%  |
| 鈴亀     | 90.7% |             |       |       |      | 4.7% |      | 4.7% |      |   |      | 9.3%  |       |
| 津      | 70.9% | 6.1%        | 9.2%  | 10.7% |      | 3.1% |      |      |      |   |      | 29.1% |       |
| 伊賀     | 55.0% | 6.1%        | 9.1%  | 2.6%  |      |      |      |      |      |   | 3.0% | 20.8% | 24.2% |
| 松阪     | 58.2% | 5.2%        | 13.1% | 10.5% |      | 2.6% |      |      |      |   |      | 31.4% | 10.5% |
| 伊勢志摩   | 64.8% | 4.7%        | 9.4%  | 9.4%  | 4.7% | 2.3% |      |      |      |   | 2.3% | 32.8% | 2.3%  |
| 東紀州    | 75.0% |             | 7.5%  | 7.5%  |      |      |      |      |      |   |      | 15.0% | 10.0% |
| 県全体    | 69.9% | 3.6%        | 9.8%  | 6.4%  | 0.6% | 2.3% | 0.3% | 0.6% | 0.8% |   |      | 24.4% | 5.7%  |

3 農業に関する学科の配置状況

|        | 学校    | 総定員 | 農業に関する学科 |      |      |    |    |      |     |
|--------|-------|-----|----------|------|------|----|----|------|-----|
|        |       |     | 農業       | 食品科学 | 農業土木 | 造園 | 林業 | 農業経済 | その他 |
| 桑名・四日市 | 四日市農芸 | 120 | 40       | 40   |      | 40 |    |      |     |
| 鈴亀     |       |     |          |      |      |    |    |      |     |
| 津      | 久居農林  | 160 | 40       |      | 40   |    | 40 |      | 40  |
| 伊賀     | 伊賀白鳳  | 70  |          | 35   |      |    |    |      | 35  |
| 松阪     | 相可    | 80  |          |      | 40   |    |    | 40   |     |
| 伊勢志摩   | 明野    | 80  | 40       | 40   |      |    |    |      |     |
| 東紀州    |       |     |          |      |      |    |    |      |     |
| 県全体    |       | 510 | 120      | 115  | 80   | 40 | 40 | 40   | 75  |

4 工業に関する学科の配置状況

|        | 学校        | 総定員   | 工業に関する学科 |     |     |     |     |      |    |      |      |      |      |       |    |
|--------|-----------|-------|----------|-----|-----|-----|-----|------|----|------|------|------|------|-------|----|
|        |           |       | 機械       | 自動車 | 電気  | 電子  | 建築  | 設備工業 | 土木 | 化学工業 | 化学工学 | 電子機械 | 材料技術 | セラミック | 繊維 |
| 桑名・四日市 | 桑工、四工、四中工 | 640   | 120      | 40  | 120 | 80  | 40  | 40   | 40 |      | 40   | 40   | 40   | 40    |    |
| 鈴亀     |           |       |          |     |     |     |     |      |    |      |      |      |      |       |    |
| 津      | 津工業       | 240   | 120      |     | 40  | 40  | 40  |      |    |      |      |      |      |       |    |
| 伊賀     | 伊賀白鳳      | 105   | 35       |     |     | 35  |     |      |    |      |      | 35   |      |       |    |
| 松阪     | 松阪工業      | 200   | 40       | 40  | 40  |     |     |      | 40 |      |      |      | 40   |       |    |
| 伊勢志摩   | 伊勢工業      | 160   | 80       |     | 40  | 40  |     |      |    |      |      |      |      |       |    |
| 東紀州    | 尾鷲        | 30    | 15       |     | 15  |     |     |      |    |      |      |      |      |       |    |
| 県全体    |           | 1,375 | 410      | 80  | 255 | 120 | 155 | 40   | 40 | 40   | 40   | 75   | 40   |       |    |

5 商業、家庭、福祉に関する学科の配置状況

|        | 学校     | 総定員 | 商業に関する学科 |      |      | 学校    | 総定員 | 家庭に関する学科 |      | 学校  | 総定員 | 福祉に関する学科 |
|--------|--------|-----|----------|------|------|-------|-----|----------|------|-----|-----|----------|
|        |        |     | 商業       | 国際経済 | 情報処理 |       |     | 家政       | 食物   |     |     |          |
| 桑名・四日市 | 四日市商業  | 240 | 200      |      | 40   | 四日市農芸 | 80  | 80       | 朝明   | 40  | 40  |          |
| 鈴亀     |        |     |          |      |      | 白子、亀山 | 80  | 80       |      |     |     |          |
| 津      | 津商業、白山 | 280 | 200      |      | 80   | 久居農林  | 80  | 80       |      |     |     |          |
| 伊賀     | 伊賀白鳳   | 30  | 30       |      |      |       |     |          | 伊賀白鳳 | 35  | 35  |          |
| 松阪     | 松阪商業   | 160 | 120      | 40   |      | 相可    | 40  | 40       |      |     |     |          |
| 伊勢志摩   | 宇治山田商業 | 160 | 80       | 40   | 40   | 明野    | 40  | 40       | 明野   | 40  | 40  |          |
| 東紀州    | 尾鷲     | 30  | 15       |      | 15   |       |     |          |      |     |     |          |
| 県全体    |        | 900 | 645      | 80   | 175  |       | 320 | 280      | 40   | 115 | 115 |          |

※農業等の分類は学校基本調査をもとに、実情に合わせて整理した

# 市町別の中学校卒業生進路先の推移

(※R5第1回協議会 資料9)

再掲資料8

## 伊勢市の状況

%は、各市町における卒業生数に対する進学者数の割合を表す

| 卒業年度 | 卒業生数  | 全日制<br>高校・<br>高専進<br>学者数 | 県立  |     |     |    |    | 私立  |     |       | 伊勢市内高校 |       | 鳥羽 | 商船 | 志摩 | 水産 | 南伊勢 |   | 伊勢市以外 | 地域外  | その他 |    |
|------|-------|--------------------------|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|-------|--------|-------|----|----|----|----|-----|---|-------|------|-----|----|
|      |       |                          | 山田  | 伊勢  | 伊工  | 山商 | 明野 | 皇學  | 伊学  | 度会    | 南勢     |       |    |    |    |    |     |   |       |      |     |    |
| 4年度  | 1,126 | 1,072                    | 93  | 179 | 108 | 75 | 79 | 154 | 123 | 24.6% | 811    | 72.0% | 26 | 30 | 0  | 7  | 17  | 0 | 80    | 7.1% | 181 | 54 |
| 3年度  | 1,082 | 1,015                    | 78  | 177 | 89  | 70 | 70 | 181 | 133 | 29.0% | 798    | 73.8% | 14 | 33 | 2  | 2  | 15  | 0 | 66    | 6.1% | 151 | 67 |
| 2年度  | 1,057 | 1,008                    | 88  | 170 | 91  | 82 | 82 | 167 | 127 | 27.8% | 807    | 76.3% | 15 | 27 | 2  | 1  | 22  | 0 | 67    | 6.3% | 134 | 49 |
| 元年度  | 1,087 | 1,014                    | 104 | 179 | 94  | 80 | 66 | 181 | 119 | 27.6% | 823    | 75.7% | 18 | 34 | 2  | 4  | 17  | 0 | 75    | 6.9% | 116 | 73 |
| 30年度 | 1,170 | 1,108                    | 112 | 172 | 89  | 82 | 81 | 163 | 124 | 24.5% | 823    | 70.3% | 27 | 33 | 5  | 5  | 28  | 0 | 98    | 8.4% | 187 | 62 |

## 鳥羽市の状況

| 卒業年度 | 卒業生数 | 全日制<br>高校・<br>高専進<br>学者数 | 県立 |    |    |    |    | 私立 |    |       | 伊勢市内高校 |       | 鳥羽 |       | 商船 | 志摩 | 水産 | 南伊勢 |   | 地域外 | その他 |
|------|------|--------------------------|----|----|----|----|----|----|----|-------|--------|-------|----|-------|----|----|----|-----|---|-----|-----|
|      |      |                          | 山田 | 伊勢 | 伊工 | 山商 | 明野 | 皇學 | 伊学 | 度会    | 南勢     |       |    |       |    |    |    |     |   |     |     |
| 4年度  | 122  | 113                      | 11 | 7  | 7  | 10 | 7  | 10 | 9  | 15.6% | 61     | 50.0% | 22 | 18.0% | 11 | 4  | 0  | 0   | 0 | 15  | 9   |
| 3年度  | 143  | 132                      | 9  | 17 | 7  | 12 | 9  | 17 | 15 | 22.4% | 86     | 60.1% | 14 | 9.8%  | 9  | 5  | 3  | 0   | 0 | 15  | 11  |
| 2年度  | 149  | 142                      | 18 | 16 | 13 | 10 | 20 | 18 | 15 | 22.1% | 110    | 73.8% | 14 | 9.4%  | 6  | 0  | 2  | 0   | 0 | 10  | 7   |
| 元年度  | 132  | 129                      | 19 | 11 | 5  | 11 | 11 | 14 | 4  | 13.6% | 75     | 56.8% | 18 | 13.6% | 10 | 1  | 3  | 0   | 0 | 22  | 3   |
| 30年度 | 140  | 135                      | 21 | 14 | 11 | 10 | 14 | 19 | 7  | 18.6% | 96     | 68.6% | 9  | 6.4%  | 10 | 10 | 6  | 0   | 0 | 4   | 5   |

## 志摩市の状況

| 卒業年度 | 卒業生数 | 全日制<br>高校・<br>高専進<br>学者数 | 県立 |    |    |    |    | 私立 |    |       | 伊勢市内高校 |       | 鳥羽 | 商船 | 志摩 |       | 水産 |       | 南伊勢 |   | 地域外 | その他 |
|------|------|--------------------------|----|----|----|----|----|----|----|-------|--------|-------|----|----|----|-------|----|-------|-----|---|-----|-----|
|      |      |                          | 山田 | 伊勢 | 伊工 | 山商 | 明野 | 皇學 | 伊学 | 度会    | 南勢     |       |    |    |    |       |    |       |     |   |     |     |
| 4年度  | 340  | 318                      | 33 | 40 | 19 | 34 | 18 | 48 | 17 | 19.1% | 209    | 61.5% | 2  | 13 | 38 | 11.2% | 30 | 8.8%  | 0   | 0 | 26  | 22  |
| 3年度  | 339  | 328                      | 37 | 32 | 25 | 27 | 21 | 47 | 12 | 17.4% | 201    | 59.3% | 3  | 12 | 46 | 13.6% | 40 | 11.8% | 0   | 0 | 26  | 11  |
| 2年度  | 313  | 291                      | 26 | 45 | 21 | 22 | 12 | 33 | 10 | 13.7% | 169    | 54.0% | 0  | 17 | 47 | 15.0% | 37 | 11.8% | 0   | 0 | 21  | 22  |
| 元年度  | 389  | 372                      | 38 | 51 | 18 | 29 | 19 | 52 | 24 | 19.5% | 231    | 59.4% | 3  | 13 | 72 | 18.5% | 40 | 10.3% | 0   | 0 | 13  | 17  |
| 30年度 | 400  | 384                      | 41 | 39 | 23 | 37 | 11 | 36 | 10 | 11.5% | 197    | 49.3% | 4  | 13 | 90 | 22.5% | 48 | 12.0% | 0   | 0 | 32  | 16  |

## 玉城町の状況

| 卒業年度 | 卒業生数 | 全日制<br>高校・<br>高専進<br>学者数 | 県立 |    |    |    |    | 私立 |    |       | 伊勢市内高校 |       | 鳥羽 | 商船 | 志摩 | 水産 | 南伊勢 |   | 伊勢市以外 | 地域外   | その他 |    |
|------|------|--------------------------|----|----|----|----|----|----|----|-------|--------|-------|----|----|----|----|-----|---|-------|-------|-----|----|
|      |      |                          | 山田 | 伊勢 | 伊工 | 山商 | 明野 | 皇學 | 伊学 | 度会    | 南勢     |       |    |    |    |    |     |   |       |       |     |    |
| 4年度  | 147  | 140                      | 6  | 19 | 6  | 8  | 8  | 21 | 11 | 21.8% | 79     | 53.7% | 3  | 7  | 0  | 0  | 5   | 0 | 15    | 10.2% | 46  | 7  |
| 3年度  | 150  | 143                      | 11 | 10 | 13 | 11 | 9  | 14 | 6  | 13.3% | 74     | 49.3% | 4  | 1  | 0  | 0  | 8   | 0 | 13    | 8.7%  | 56  | 7  |
| 2年度  | 145  | 139                      | 10 | 16 | 12 | 8  | 13 | 7  | 11 | 12.4% | 77     | 53.1% | 3  | 3  | 0  | 0  | 7   | 0 | 13    | 9.0%  | 49  | 6  |
| 元年度  | 178  | 167                      | 12 | 14 | 11 | 14 | 13 | 20 | 12 | 18.0% | 96     | 53.9% | 2  | 5  | 0  | 0  | 7   | 1 | 15    | 8.4%  | 56  | 11 |
| 30年度 | 158  | 150                      | 14 | 12 | 11 | 9  | 14 | 11 | 16 | 17.1% | 87     | 55.1% | 3  | 2  | 0  | 0  | 18  | 0 | 23    | 14.6% | 40  | 8  |

## 度会町の状況

| 卒業年度 | 卒業生数 | 全日制<br>高校・<br>高専進<br>学者数 | 県立 |    |    |    |    | 私立 |    |       | 伊勢市内高校 |       | 鳥羽 | 商船 | 志摩 | 水産 | 南伊勢 |       | 地域外 | その他 |   |
|------|------|--------------------------|----|----|----|----|----|----|----|-------|--------|-------|----|----|----|----|-----|-------|-----|-----|---|
|      |      |                          | 山田 | 伊勢 | 伊工 | 山商 | 明野 | 皇學 | 伊学 | 度会校舎  | 南勢     |       |    |    |    |    |     |       |     |     |   |
| 4年度  | 70   | 66                       | 7  | 10 | 2  | 6  | 3  | 9  | 4  | 18.6% | 41     | 58.6% | 0  | 0  | 0  | 0  | 9   | 12.9% | 0   | 16  | 4 |
| 3年度  | 69   | 65                       | 6  | 9  | 3  | 6  | 7  | 7  | 5  | 17.4% | 43     | 62.3% | 0  | 2  | 0  | 0  | 6   | 8.7%  | 0   | 14  | 4 |
| 2年度  | 55   | 49                       | 2  | 9  | 6  | 5  | 0  | 4  | 0  | 7.3%  | 26     | 47.3% | 0  | 5  | 0  | 0  | 8   | 14.5% | 0   | 10  | 6 |
| 元年度  | 70   | 65                       | 4  | 8  | 5  | 10 | 3  | 4  | 5  | 12.9% | 39     | 55.7% | 0  | 1  | 0  | 0  | 9   | 12.9% | 0   | 16  | 5 |
| 30年度 | 86   | 85                       | 6  | 8  | 8  | 9  | 6  | 5  | 5  | 11.6% | 47     | 54.7% | 0  | 2  | 0  | 0  | 21  | 24.4% | 0   | 15  | 1 |

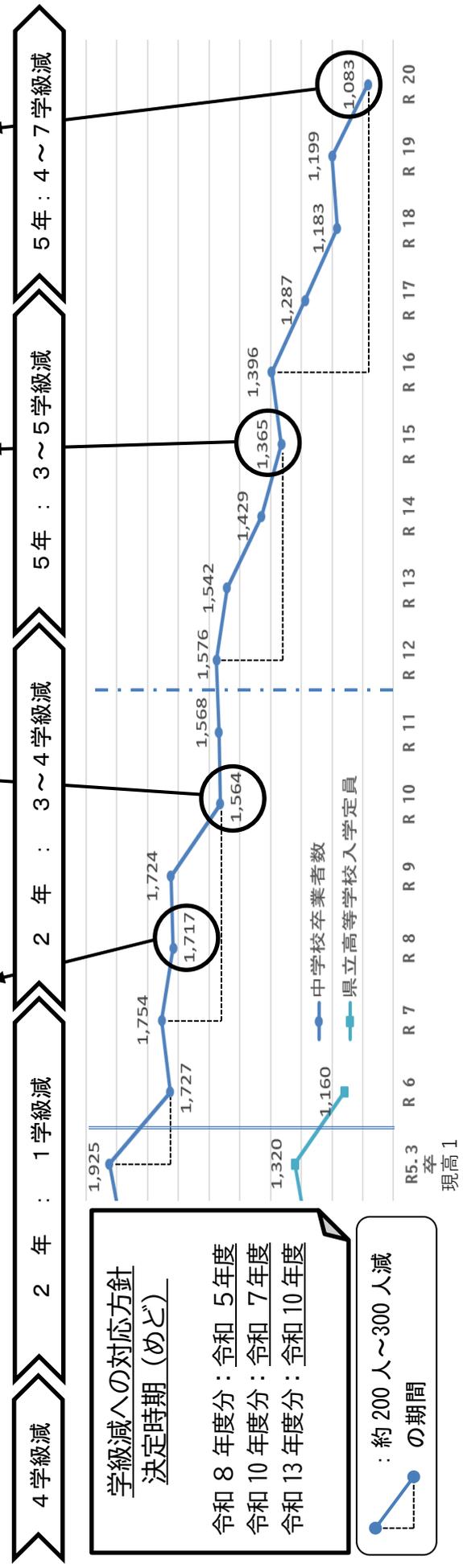
## 南伊勢町の状況

| 卒業年度 | 卒業生数 | 全日制<br>高校・<br>高専進<br>学者数 | 県立 |    |    |    |    | 私立 |    |       | 伊勢市内高校 |       | 鳥羽 | 商船 | 志摩 | 水産 | 南伊勢 |    | 地域外   | その他 |   |
|------|------|--------------------------|----|----|----|----|----|----|----|-------|--------|-------|----|----|----|----|-----|----|-------|-----|---|
|      |      |                          | 山田 | 伊勢 | 伊工 | 山商 | 明野 | 皇學 | 伊学 | 度会    | 南勢校舎   |       |    |    |    |    |     |    |       |     |   |
| 4年度  | 56   | 52                       | 5  | 4  | 6  | 9  | 7  | 5  | 7  | 21.4% | 43     | 76.8% | 0  | 0  | 0  | 0  | 2   | 2  | 3.6%  | 5   | 4 |
| 3年度  | 54   | 52                       | 4  | 11 | 6  | 6  | 8  | 5  | 5  | 18.5% | 45     | 83.3% | 0  | 0  | 0  | 1  | 0   | 2  | 3.7%  | 4   | 2 |
| 2年度  | 59   | 58                       | 7  | 4  | 3  | 6  | 2  | 6  | 9  | 25.4% | 37     | 62.7% | 0  | 0  | 2  | 1  | 1   | 7  | 11.9% | 10  | 1 |
| 元年度  | 51   | 51                       | 7  | 3  | 5  | 8  | 1  | 6  | 5  | 21.6% | 35     | 68.6% | 0  | 0  | 1  | 0  | 0   | 13 | 25.5% | 2   | 0 |
| 30年度 | 64   | 62                       | 5  | 7  | 5  | 9  | 3  | 8  | 4  | 18.8% | 41     | 64.1% | 0  | 1  | 2  | 2  | 2   | 4  | 6.3%  | 10  | 2 |

\* 地域外：伊勢志摩地域の全日制の県立（9校10校舎）と私立（2校）と商船（1校）以外の高校・高専への進学者数  
 その他：定時制高校・通信制高校・特別支援学校・各種学校への進学及び就職等の数

# 令和20年度までの伊勢志摩地域の県立高等学校（全日制）の総学級数と当協議会の協議について

|  |   |   |  |   |
|--|---|---|--|---|
| <p><b>令和6年度(現中3)</b><br/>地域の中学校卒業予定者数<br/>1,727人(前年度比▲198)<br/>入学定員 1,160人</p> | <p><b>令和8年度(現中1)</b><br/>地域の中学校卒業予定者数<br/>1,717人(前年度比▲37)</p> | <p><b>令和10年度(現小5)</b><br/>地域の中学校卒業予定者数<br/>1,564人(前年度比▲160)</p> | <p><b>令和15年度</b><br/>地域のH29年度出生者数<br/>1,365人</p> | <p><b>令和20年度</b><br/>地域のR4年度出生者数<br/>1,083人</p> |
|--|---|---|--|---|



## 令和 5 年度の協議（今後の学びと配置のあり方について）（案）

## （基本的な考え方）

- 令和 4 年度の当地域の出生数は、前年度と比較して 116 人少ない 1,083 人となり、この子どもたちが高校へ入学する令和 20 年度の当地域の 1 学年の総学級数は、令和 6 年度入学生の 29 学級から 11～14 学級程度減少し、15～18 学級程度となることが見込まれます。
- 当協議会は、少子化が一層進む中、当地域の高校の活性化について、令和 4 年度にまとめた「現在の 9 校の配置のままでは当地域の高校生に必要な学びを提供していくことが難しいことから、統合も含めた活性化が必要」、「専門学科の学びの選択肢や普通科の一定規模の維持を基本として対応する」をふまえ、スケジュール感に注意して協議を重ねていきます。

## （専門学科・総合学科について）

- 伊勢志摩地域は自然豊かで歴史も古く、県内でも有数の観光地を有しています。また、水産業をはじめ、地域特有の産業も多く存在しています。
- こうしたことも背景にして、伊勢志摩地域には多様な職業系専門学科（農業、工業、商業、家庭、福祉、水産）が設置されており、卒業生の多くがこの地域の産業を支えているため、各学科・コースの学びの選択肢はできる限り維持することが望ましいと考えます。
- 一方、令和 6 年度には当地域の総合学科が 1 学級となることから、総合学科の特色である「幅広い選択科目の中から生徒が自分で科目を選択し学ぶことが可能であり、生徒の個性を生かした主体的な学習を重視する」との視点から、当地域における総合学科のあり方や活性化について議論が必要です。

## （普通科について）

- 当地域では、地域全体に普通科が配置され、それぞれが特色のある多様な学びを提供し、生徒の進学や就職のニーズに応えてきました。
- 少子化の進行により、こうした学校の入学者数は減少し、学校規模も徐々に小さくなり、やむを得ず募集停止となる学校もあるなど、地域の高校の維持が難しい状況となっています。
- このことについて、引き続き、通信制高校のサテライト教室の設置や遠隔授業の活用など学びの機会の確保について幅広く議論する必要があります。
- 一方、普通科高校には、国公立大学や難関私立大学への進学ニーズに応える役割もあり、このことに応えられる普通科高校が当地域には少なくとも 1 校は必要です。
- 進学ニーズに応える普通科高校は、各教科に配置できる教員数を勘案すると、英語、数学、国語において各学年を複数の教員が担当し、理科、地理歴史・公民において専門性の高い教員を各科目に配置できる 1 学年 8 学級規模が望ましいところです。また、地域全体の学級数が減少する中、やむを得ず学校規模を縮小する場合も、1 学年 6 学級を下回らないよう一定規模を維持することが望ましいと考えます。

## （部活動）

- 地域の生徒や保護者のニーズが高い部活動については、各学校において特色ある活動を展開していますが、県内の県立高校の部活動の設置数や生徒の部活動への参加状況と学校規模には相関関係が見られ、部活動の活性化の視点から 1 学年 4 学級以上が望ましいと考えます。

### (1 学年 1～2 学級の小規模校について)

- 当地域ではこれまで、高校の小規模化が進む中、特に地域に所在する学校を中心に、関係する市町が学校と連携して生徒の学びを支えてきました。
- 前活性化計画（H29～R3）では、地方創生の考え方をふまえ、高校と地域や産業界が協力した取組を進める中、特に、小規模校においては学校ごとに市町関係者や地元産業界などで構成する協議会を設置し、学校の活性化に取り組みました。
- 各学校では、地域の協力を得て「地域を学びの場とした学校独自の協働的な学習」に取り組むことにより、生徒の地域への理解が深まりました。また、継続的な習熟度別の学習指導等による基礎学力の定着や地域の支援を受けた学習等を通じ、生徒の進路実現が図られました。
- 一方で、地域の中学校卒業者の大幅な減少の影響もあり、地元への就職者数は減少するとともに、小規模校全体の入学者数と定員充足率は活性化取組前よりも低下しました。
- 現在、当地域では、現活性化計画（R4～R8）においても、引き続き、学校と地域が連携して小規模校における学びを進めていますが、地域の少子化はより進行し、小規模校の学校規模はより小さくなるだけでなく、やむを得ず募集停止となった校舎もあります。
- こうした中、特に、令和6年度に1学年1学級となる学校では、教科指導の充実や部活動の活性化がより厳しくなることが想定されますが、地域全体で学校を支えながら、小規模校のメリットを生かして、できる限り子どもたちに魅力ある学びを提供していく必要があります。
- 令和4年度の当協議会のまとめでは、「令和6年度の生徒減については、学級減で対応することが望ましい」としましたが、今後も続く段階的な生徒減に対しては、令和6年度に1学年1学級となる3校の役割や教育実践を注視しながら、引き続き、地域全体の活性化を協議する中で、小規模校の統合も含めた今後のあり方について議論を進める必要があります。
- なお、現活性化計画では、他の高校では担うことが難しい県内唯一の学科を有する水産高校について、引き続き、活性化に取り組むとされています。令和6年3月には新実習船「しろちどり」が竣工されますが、一方で、令和元年度以降5年連続して欠員を生じており、特に地域外からの入学者の増加に向けたさらなる取組が必要です。

### (今後の協議の進め方)

- 今後も当地域では少子化が進行し、令和8年度に1学級、令和10年度に3～4学級、令和13～15年度に3～5学級程度の減が見込まれています。これらの学級減に対し、高校の統合を含めた対応を行う場合は、中学生の進路選択への影響等を勘案すると、遅くともその3年前までには、教育委員会において方針を定めることが求められます。そのため、令和10年度の学級減への対応については令和7年度までに、令和13～15年度の学級減への対応については令和10年度までに、当協議会としての方向性をまとめる必要があります。
- 当協議会では、引き続き、「現在の9校の配置のままでは当地域の高校生に必要な学びを提供していくことが難しいことから、統合も含めた活性化が必要」、「専門学科の学びの選択肢や普通科の一定規模の維持を基本として対応する」を基本として協議を進めることとします。
- また、少子化の進行と現在の高校の状況をふまえ、学校個別ではなく、伊勢志摩地域全体を見通す視点を大切にして、「伊勢市内の高校の再編」と「小規模校のあり方」の2つの視点から高校の活性化について協議を進めることとします。